

把手セット(レバー)

取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■梱包明細

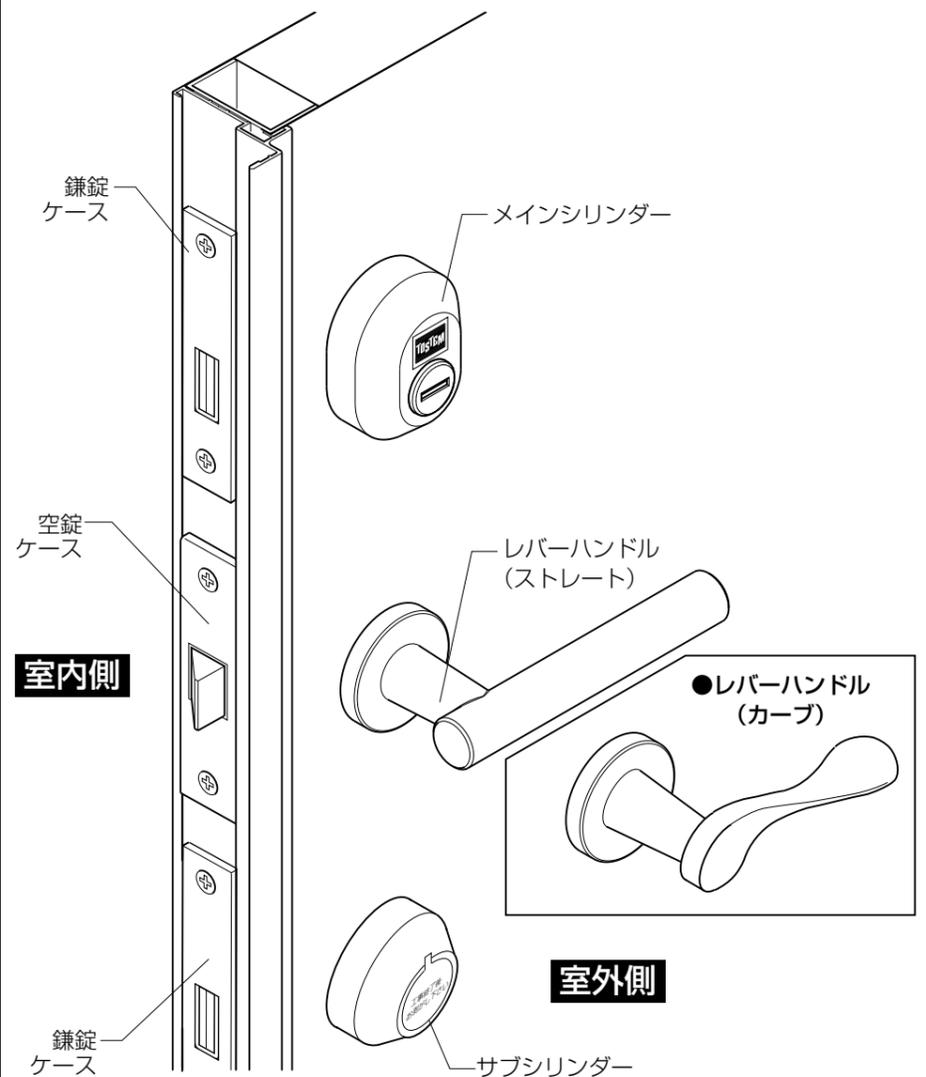
※取付け前に必ず梱包内の部品をご確認ください。

■把手セット

| 名称 | 入数 | 詳細 |
|----------------------|------|--|
| 室外側レバーハンドル | 1個 | |
| 室内側レバーハンドル | 1個 | ナベ小ねじM4×20 / 2本 |
| 外側台座 | 1個 | |
| 内側台座 | 1個 | |
| 台座カバー | 2個 | |
| 錠ケースセット | 1セット | 錠ケース / 2個 空錠ケース / 1個 皿小ねじM4×16 / 6本(鋼板ドア用) 皿タッピンねじφ4×12 / 6本(アルミドア用) |
| シリンダーセット(別途手配) | 1セット | シリンダーユニット(メイン・サブ) / 各1個 オーナーキー / 1本、子鍵 / 4本 工事用キー(コントラクションキー) / 3本 |
| サムターン・セキュリティサムターンセット | 1セット | サムターン / 1個 トラス小ねじM5×45 / 2本(頭部塗装付き) セキュリティサムターンユニット / 1個 サムターンキー / 2本、サムターン座 / 1個 トラス小ねじM5×45 / 2本(頭部塗装なし) |
| 取付け説明書 | 1枚 | |
| お施主さま用取扱い説明書 | 1冊 | 袋入り |

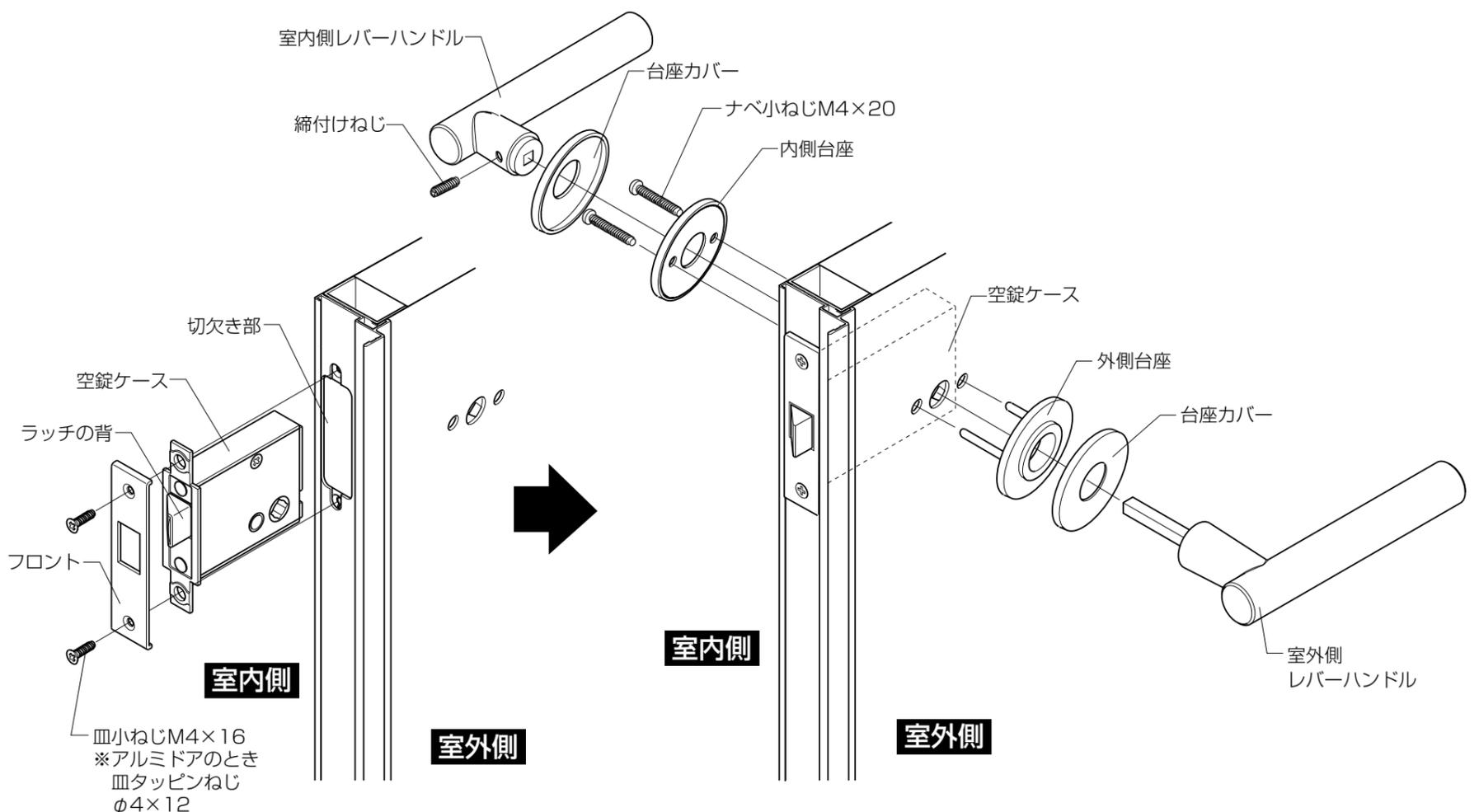
■取付け完成図

【レバーハンドル / 室外側】



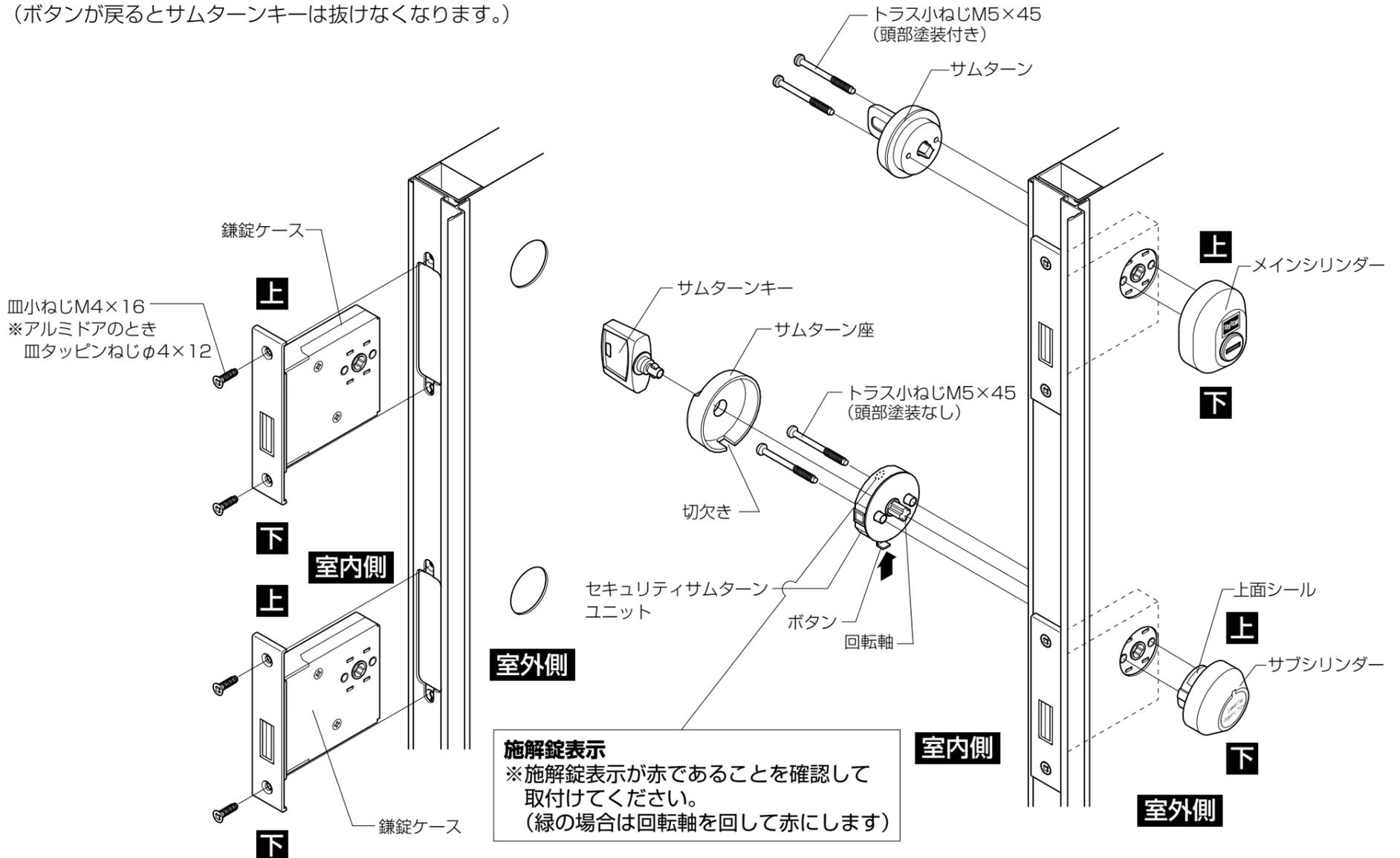
■把手の取付け

- ①ラッチの背を室外側に向け、空錠ケースを切欠きに合わせて挿入し、皿小ねじでフロントと空錠ケースを取付けます。(アルミドアのとき皿タッピンねじ)
- ②外側台座を室外側から差込みます。
- ③内側台座を、ナベ小ねじで外側台座に取付けます。
- ④台座の上から、台座カバーを取付けます。
- ⑤レバーハンドルを室内外から差込み、締付けねじで固定します。



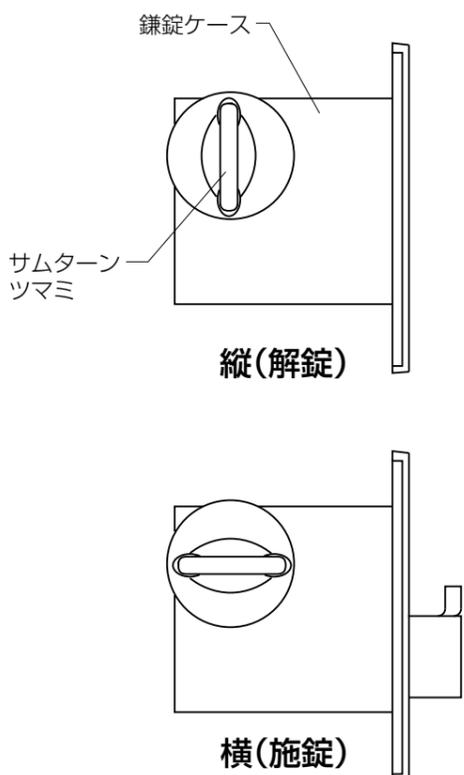
■錠ケースの取付け

- ①皿小ねじで上下鎌錠ケースを取付けます。(アルミドアのとき皿タッピンねじ)
- ※錠ケースは「TOSTEMマーク」を上にして取付けてください。
- ②メインシリンダー(大きい方)の「TOSTEMマーク」を上に向けます。
- ③メインシリンダーの出っ張り(4カ所)を、上鎌錠ケースの角穴に合わせて差込みます。
- ④サムターンをトラス小ねじでメインシリンダーに取付けます。
- ⑤サブシリンダー(小さい方)の上面シールを上に向けます。
- ⑥サブシリンダーの出っ張り(4カ所)を下鎌錠ケースの角穴に合わせて差込みます。
- ⑦セキュリティサムターンユニットをボタンを下にしてトラス小ねじでサブシリンダーに取付けます。
- ⑧サムターン座の切欠きを、セキュリティサムターンユニットのボタンの向きに合わせてはめ込みます。
- ⑨ボタンを上を押上げながら、サムターンキーを差込みます。
(ボタンが戻るとサムターンキーは抜けなくなります。)



■サムターンツマミの操作

※サムターンツマミは、縦にして取付けてください。



※施解錠表示が、解錠時「赤」、施錠時「緑」になります。

■コンストラクション装置について

- メインシリンダーには、コンストラクション装置が組込まれています。施工の際は、工事専用のコンストラクションキーをご使用ください。施工後、お施主さま専用キーを使用するとコンストラクション装置が解除され、以後はお施主さま専用キーでなければ開閉できません。
- サブシリンダーには、コンストラクション装置が組込まれていないため、封印シールが張ってあります。施工後、シールをはがし作動を確認した後、お施主さまにお引渡しください。

